

使用した辞書類: 不明

行番号	読んだ素材 ページ 文章	協力者の発話内容 発話	日本語訳	データ収集者の発話内容	備考
1				ではA(協力者の姓)さんよろしくお願います。	
2		よろしくお願います。	よろしくお願います。		
3				じゃあ最初からですね。はい。	
4 p.69	欠損および過抽出を含む時系列シルエットからの三次元形状獲得	那么, 这篇论文的标题是, 啊一含有缺以及……[……の部分は発話せず], 这个“过抽出”该怎么?	では, この論文のタイトルは, あー欠損および……[……の部分は発話せず]をさむ, この「過抽出」は, どう訳したいでしょうか。		
5				あー,	
6		这个“过抽出”它。	この「過抽出」は,		
7				中国語で説明していただければ,	
8		它应该是指在……[……の部分は発話せず]啊一。在我们叫把剪影抽出来的时候, [過抽出者が聞き返したので次の通り発話する]「剪影」[シルエット], 啊一可能会把一些背景的部分也一起抽出来。	これは多分……[……の部分は発話せず]の時を指す, あー, 私達がシルエットを抽出する時, [過抽出者が聞き返したので次の通り発話する]「シルエット」[シルエット], あー多分背景の部分も一緒に抽出することを言うと思います。		
9				あーあーあーなるほど, 3文字(行番号4, 論文69 ページタイトル部分「過抽出」を指す)の意味ですね。はい。	
10		包含这个缺以及, 缺以及过抽出的啊一这个提到“时系列”这个词的时候, [这个词的时候]の後聞き取り不能! 它是一个影像。	この欠損および, 欠損および過抽出の, あーこの「時系列」という言葉が出てきた時には, [出てきた時には]の後聞き取り不能! それは多分ある画像だと思います。		
11				うん, あ, 系統だった画像, はい, それはこの片仮名の「シルエット」まで全部含めた意味ですか。	
12		啊一我想, 他这篇论文的, 首先第一个它的人力资料[下線部日本語で発音する], 他的人力资料[下線部日本語の「人力」をそのまま中国語で発音している, 中国語では普通はこのような言い方はない]。	あー思うのですが, この論文の, まず1番目の入力資料, その入力資料は,		
13				うん,	
14		应该是一个一系列的影片, 应该是动画[下線部日本語で発音する]。	おそらく一連の映画でしょう, 動画だと思います。		
15				はい, はい, [下線部過抽出の訳を聞きながら発話する。]	
16		啊一那他们要从那个影片当中[那个影片当中]の後聞き取り不能! 把剪影, 就是它。	あーその彼らはその動画から[「動画から」の後聞き取り不能! シルエットを, つま]。		
17				うん, うん, [下線部過抽出の訳を聞きながら発話する。]で, その一連のつながったものが, このじー何とかシルエット, こー全部を表すわけですね, 「時系列シルエット」のことですね。	
18		嗯。	はい。		
19				あー, 分かりました。はいはいはい。	
20		所以, 抽出来, 最后抽出了这个剪影, 它也是那个随着时间同步的area[下線部聞き取れず, よって音のみインで記す]一系列发生。	だから, 抽出する, 最後にこのシルエットを抽出しました, それもその時間のあーやあ[下線部聞き取れず, よって音のみ仮名で記す]につれて, 連続で発生するでしょう。		
21				うん, はいはい, [下線部過抽出の訳を聞きながら発話する。]で, その一連のつながったものが, このじー何とかシルエット, こー全部を表すわけですね, 「時系列シルエット」のことですね。	
22		那以这个东西为基本资料, 现在不要把它形状还原。	それをこれを基本資料として, 今はその形状を復元してはいけません。		
23				はい, ええ, [下線部過抽出の訳を聞きながら発話する。]	
24		[過抽出者が「形状は何?」と聞き返したので, 次の通り発話する。]把形状还原, 形状復元[下線部日本語で発音する]。	[過抽出者が「形状は何?」と聞き返したので, 次の通り発話する。]形状を復元する, 形状復元。		
25				うんうん, 形状復元, はい, うーん, はいはい。	
26		好, 那, 摘要的一部分, Abstract。	はい, では, 要旨の部分, Abstract。		
27				うん,	
28 p.69	物体積文差法では, 形状獲得に用いるシルエットの数が多いほど, 実形状に近い獲得形状が得られる。	嗯一物体積文差法。	んー物体積文差法では,		
29				うん, うん,	
30		嗯一基本上他们啊一使用, iso[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず, よって音のみインで記す]用过的剪影越多, 啊一他们在还原形状的时候, 就能够得到更接近真实的形状, [過抽出者が聞き返したので再度次の通り発話する。]他们得然后得到跟原本的物体更接近的形状。	んー基本的に, 彼らには用いる, [よ] [下線部途中で発話をやめたため聞き取れず, よって音のみ仮名で記す]用いるシルエットが多いほど, あー形状を復元する時に, 実物に近い形状を獲得することができます, [過抽出者が聞き返したので再度次の通り発話する。]彼らはそれから, 元の物体により近い形状を得るでしょう。		
31				うん,	
32 p.69	しかし, 現実に設置できるカメラ台数には限界があるので, 用いることのできるシルエットの数にも限界がある。	嗯一可是实际上, 嗯一他们啊一, 能够设置的摄影机, 能够设置摄影机数量是有极限的, 也就是说不可能每隔一分……[……の部分は発話せず], 不可能那个一分就放一台摄影机, [過抽出者が論文のどこを挿入しているのか分からない様子だったので, 次の通り発話する。]あ, 書かれておりません, 我不可能每个一分就放一台摄影机, 我不可能每个一分就放一台摄影机, つまりカメラを設置するのは, まあ, 1センチごとに設置することは, まあそもそも, 非現実である。	んーしかし実際には, んー彼らは, あー, 設置できるカメラ, 設置できるカメラの数量は限度があります, つまり1センチごとに……[……の部分は発話せず]はできません, [過抽出者が論文のどこを挿入しているのか分からない様子だったので, 次の通り発話する。]あ, 書かれておりません, 1センチごとに1台のカメラを置くことは不可能です, 1センチごとに1台カメラを置くことは不可能です, つまりカメラを設置するのは, まあ, 1センチごとに設置することは, まあそもそも, 非現実である。		
33				[協力者と過抽出者が2人だけで話していたので次の通り発話する。]あ, ちょっと言って下さい, うん, [下線部過抽出の訳を聞きながら発話する。]あ, はいはいはいはい, 分かりました。	
34		所以, 我们能够获得的剪影的数量呢一是有极限的。	だから私達が獲得できるシルエットの数は限界があるのです。		
35				うん, はいはい。	
36 p.69	そこで, 時系列で得られる物体積を統合する手法が提案されてきた。	嗯一所以就有人提案, 提案者叫系列把这个影像中, 从影像中采把……[……の部分は発話せず], 啊一采获得剪影, 然后把那些剪影全部整合, 啊一整合起来, 来还原形状。	んーそこで提案した人がいました, その提案は時系列の映像の中で, 映像の中から……[……の部分は発話せず]を, あーシルエットを獲得します, そしてそれらのシルエットを全て統合し, あー統合して, 形状を復元します。		



65				あの3行目のえー「提案されてきた」(行番号36、論文69ページ要旨の部分3行目)ってあるんだけど、これ「ある人が提案した」っておっしゃいましたね。	
66		3行目、はい。	3行目、はい。	3行目の提案。	
67				はい、これは、あの、「ある人」が、	
68		あーはい。	あーはい。	提案した。	
69				「ある人」は誰でしょうか。	
70		あー、書かれておりませんが、ええと、基本的に、えー、あ、ここ、中国語で言うべきでしょうか。	あー、書かれておりませんが、ええと、基本的に、えー、あ、ここ、中国語で言うべきでしょうか。	あ、中国語で全部。はいはい、いいえ、いいえ。	
71					
72		明ー我应该说，明ー“有人提”，按这种，这种表现。	あー私が言いたいのは、あー「提案する人がいる」、このように、このように表現です。		
73				うん。	
74		明ー其实读日文重面的「提案されてきた」嗯一是……[……の部分は発話せず]嗯一是像这样表现。	あーその実その日本語では「提案されてきた」んー……[……の部分は発話せず]である、んーのような表現なのです。		
75				ううん、よく分からない。誰がそれ提案しましたか。うんうん。	
76		明ー基本上就是往来说，有很多人研究，那其中应该有机制。	あー基本的につまり過去からのことを見て来ると多くの人が研究していて、その中にはグループがあります。		
77				ああ、ああ、ああ、ああ、ああ。(下線部通訳者の訳を聞きながら発話する。)過去の人達、ああ、じゃあ、あ、筆者ではない。	
78		筆者ではない。	筆者ではない。	ということですね。	
79				うん。	
80		不是“笔者”。	「筆者」ではありません。		
81				「過去の人達」ですね。はい、それと、あの、1、2、3、4、5、6、6行目の「特徴点」(行番号41、論文69ページ「要旨」の部分6行目)っていうのと、	
82		嗯。	はい。		
83				下から、え、3行目の「表出点」(行番号45、論文69ページ「要旨」の部分下から3行目)でありますよね。これは、だいたい同じような物だっというふうに、えー、	
84		明ー、	あー、	A(協力者の姓)さんは、	
85				考えますか。	
86		我觉得他这边之所以用“表出点”这个词，	ここで「表出点」という言葉を使っている理由は、		
87				はいはい、ええ。	
88		应该是他想要强调。	おそらく、		
89				うん。	
90		这是在突起部分才会有点。	これは突出している部分にのみ存在する点であることを強調したいからだと思います。		
91				うん、あー、別の言葉を使っているんですね。	
92		嗯。	はい。		
93				うーんと、じゃあ「特徴点」といってもその「突出部分」っていう意味で考えてよろしいでしょうか。	
94		我觉得“表出点”是一种“特征点”。	「表出点」は「特徴点」の1つだと思います。		
95				うん、うん同じなんですね。うん。	
96		可是，可是它也有一个特征是它会在突起的部分。	けれども、けれどもその特徴は突出した部分に、		
97				うんうんうん。	
98		它会在突起部分出现。	突出した部分に出現します。		
99				うん、じゃあ、この「表」っていう字なんですね。	
100		はい。	はい。		
101				はい、分かりました。あとじゃあ、分かりやすく言うと、簡単に言うと、この論文では、えー何、何を言っていると思いたか。うん。	
102		嗯ー、认为他[論文の筆者を指す]想说什么？明ー、明ー、他[論文の筆者を指す]基本上，他[論文の筆者を指す]是要把……[……の部分は発話せず]、明ー想办法割，抽出到影时，明ー造成的那些缺陷以及互抽出。	んー、彼[論文の筆者を指す]が何を言いたいと思つか、んー、あー、彼[論文の筆者を指す]は基本的に、彼[論文の筆者を指す]は……[……の部分は発話せず]を、あー考えをめぐらして、シ、シ、エ、エを抽出する時に、あー発生する欠損及び過抽出。		
103				うん。	
104		想把那些的影响降到最低。	それらの影響を最小限に減らしたいのです。		
105				うん、減らす方法について考えているっていうことですね。	
106		[通訳者が単語を言い間違えたので次の通り発話する。]互抽出，想减少是不好的影响。	[通訳者が単語を言い間違えたので次の通り発話する。]過抽出です。減らしたいのは悪い影響です。		
107				うーん、うん、うん、その方法はどんな方法だっかって言っていますか。	
108		他们[論文の筆者を指す]那个，他们[論文の筆者を指す]用的方法就是这里第二段。	彼ら[論文の筆者を指す]はその、彼ら[論文の筆者を指す]が用いた方法はつまり、ここ、この2段落目。		
109				うん。	
110		嗯，在这里提到的，使用这个“表出点”。	はい、ここで述べられている、この「表出点」を使うことです。		
111				うんうんうん、うん、「表出点」をどのように使いますか。	
112		嗯ー我想利用这个“表出点”他们[論文の筆者を指す]去结合那个时系列体积积的手法，他们[論文の筆者を指す]会在……[……の部分は発話せず]。	この「表出点」を使って、彼ら[論文の筆者を指す]はその時系列視点を統合する手法だと思えます。彼ら[論文の筆者を指す]は……[……の部分は発話せず]のはず。		
113				うん、うん、うーん。	





191			はい。	はい。	
192					あーそんなんですね。はいはい分かりました。
193	6.70	このアイデアに基づいて、時系列で得られる視覚情報を統合することで、実形状に近い形状を獲得する手法がこれまでに提案されている。	而且。	それに。	
194					うん。
195			而且、到目前为止。	それに、今までのところ。	
196					うん。
197			这个。	この。	
198					うーん。
199			这个构想是啊一到目前为止有ah[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず。よって音のみピンインで記す]……[……の部分は発話せず]。	このアイデアは、あー今に至るまでし二[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず。よって音のみ仮名で記す]……[……の部分は発話せず]がある。	
200			啊一。	あ一。	うん。
201			被许多人提出来兼用以来的。	多くの人に提唱され用いられてきました。	
202			嗯一 ha[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず。よって音のみピンインで記す]。还不是……[……の部分は発話せず]。还不是。	んー。は[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず。よって音のみ仮名で記す]。まだ……[……の部分は発話せず]ない。まだ。	あ、ど[質問をするが、協力者の発話と重なって「あ、ど」の後聞き取れず]。
203			写人的研究本身。[通訳者が再度発話するよう頼んだので次の通り発話する。]嗯。这里介绍的这个手法是从以前开始就有了手法，而不是在写人现在在做这个实验本身。	筆者の研究そのものは書かれていません。[通訳者が再度発話するよう頼んだので次の通り発話する。]はい。ここで紹介している手法は以前からあった手法で、筆者が今この実験そのものを行っているわけではありません。	
204					うーん。じゃあその、昔から提案されてきた方法っていうのは、カメラを動かすのか、それとも物体を動かすか、っていうのは、どちらですか。まだ分からない？
205			啊一我需要用两种都有用。	あ一、2種類とも使う人はいると思います。	
206					どちらも。
207			も、使われている。	も、使われている。	可能性が。
208					あ、両方使われているっていう。
209			意味は。	意味は。	ことなんですね。
210			同じなので。	同じなので。	
211					あ一、両方とも可能性がある。
212			はい。	はい。	ということですね。
213					はい、ありがとうございます。はい、じゃあどうぞ、続けて。
214			刚刚介绍这个手法中，数字上来看的话，结果会不一样了。嗯，然后，我刚进行到第六行这行了吗？	さきほど紹介したこの手法の中で、数字的に見れば、結果はどちらも同じです。はい、それから、私はさっき6行目[論文70ページ左側6行目]の辺りまでいきましたかね。	
215					はい。
216	6.70	Cheungらは、各フレームの視覚情報と画像からColored Surface Point(CSPs)を抽出し、物体の剛体運動を観測画像から推定した。	然后，啊一Cheung他们提出了一个，嗯一这个方法是用各个帧的视体积，嗯一还有，啊一不仅视体积，还有影像，从视体积和影像，抽出，抽出这个Colored Surface Point这个东西，嗯一，然后，嗯。用来，然后推定了物体的刚体运动。这个“Colored Surface Point”是什么东西不太清楚。	そして、あ一Cheungらが提唱した。んーこの方法は各フレームの視覚情報を使っていて、んーまだ更にある、あ一視覚情報だけでなく、更に映像もあり、視覚情報と映像から、抽出、このColored Surface Pointというものを抽出し、んー、それから、はい、それを用いて物体の剛体運動を推定しました。このColored Surface Pointはどんなものなのか良く分かりません。	
217					うーん、うん。
218			但是，从这里可以确定它们也是从，啊一观测的影像，[通訳者が聞き取ったので、再度次の通り発話する]从观测到的影像来，来推定物体的刚体运动的一种手法。嗯。	でも、ここからそれとも、あ一観測した映像から、[通訳者が聞き取ったので、再度次の通り発話する]観測した映像から、それによって物体の剛体運動を推定する一種の手法であることが確定できます。はい。	
219	6.70	時系列で変化するカメラと物体の位置関係は物体の剛体運動で記述できるので、この運動を基に時系列シルエットの統合を行うことができる。	時系列で変化するカメラと物体の位置関係は[下線部小声で読み上げる]。啊一随时间变化的这个啊一摄影机以及物体的啊一它们的位置关系啊一可以全部统一成物体的刚体运动。	時系列で変化するカメラと物体の位置関係は[下線部小声で読み上げる]。あ一随時間に変化するこの、あ一カメラ及び物体の、あ一それらの位置関係は、あ一全て統一される物体の剛体運動となります。	
220					うん。
221			嗯。	はい。	
222					統一。
223			统一。	統一。	
224					うーん、うーん。
225			简单来说就是，刚刚提到的移动摄影机和移动物体是一样的，所以在技术的时候，我可以假定摄影机全都是固定。然后物体本身一直在移动。	簡単に言うとうつまり、さっき出てきた移動カメラと移動物体と同じです。だから技術の、私が記録する時は、カメラは全て固定されていると想定することができます。そして、物体そのものはずっと移動しています。	
226					うん、うん。
227			完了，在啊一建立这个模型时候，我可以这样方式去记录它。	そして、あ一このモデル全体を確立した時、私はこのような方式でそれを記録することができるのです。	
228					うんうんうんうん、うーん。(下線部通訳者の訳を聞きながら発話する。[通訳者が「自分は整理をする」と訳したのに対し、次の通り発話する。]あ「自分は」というのは、ご自分の語をされているの？)
229			嗯。	はい。	
230					あ、あ、「そういうふうには自分理解する。」というんですね。
231			基本上到这个六、七、八、九、十、十一，到第十一行[論文70ページ左側11行目]为止。那第十一行为止，讲的都是我刚才的[「刚才的」]の後聞き取り不能。	だいたいこの6、7、8、9、10、11、11行目[論文70ページ左側11行目]までいきました。11行目までで、述べられていることは全て私がさっき「さっき」の後聞き取り不能。	
232					はい。
233			然后，现在，啊，提到了一些，啊一这个研究团队之前做的研究。	それから、現在、あ、いくつかの、あ一この研究グループの前に行われた研究について述べています。	







332		<p>「即一、那、以往的研究利用这个性质、[暫く無言で読み続ける]即一、啊、GSP(即一、アインザの点か[下線部読み音]、GSPの点か[下線部読み音]、利用这个点。这是什么点我也不知道是了。Frontier point、那是啊一跟性质上应该是跟GSP有点像。然后、啊一利用这个点也是一种特征点[行番号325の文を読み上げるが、「特征点」の後聞き取り不能]手法、然后来这种利用这种手法来做视体组合。[通訳者が訳に特徴がなかったので、再度次の通り発話する]来数個体组合、视体组合[下線部日本語で発音する]。</p>	<p>んー。では、従来の研究にはこの性質を利用した。[暫く無言で読み続ける]んー、あ、GSP(即一、アインザの点か[下線部読み音]、GSPの点か[下線部読み音]の点のFrontier point、このポイントを利用します。これは何のポイントなのか私も知りません。Frontier point、それは、あ一性質的には多分GSPとやや似ている感じ。それから、あーこれ、多分これも一種の特徴点のはずですが[行番号325の文を読み上げるが、「はずです」の後聞き取り不能]これを手法、それからこのように、このような手法を利用して視体組合を行います。[通訳者が訳に時間がかかっていたので、再度次の通り発話する]視体組合を行います。視体組合。</p>		
333	0.70	<p>この手法では、Frontier point が物体形状を特徴的に示す点であることから、Frontier point を三次元的に繋いでならかな物体表面を構成する。</p>	<p>即、这个、啊一那利用Frontier point的这个手法、[通訳者の訳がやや異なっていたので、次の通り補正する]Frontier pointを用いたこの手法では、物体形状を特徴的に[下線部読み音]、Frontier point[暫く無言で読み続ける]、Frontier point、Frontier point是一种能够表示物体形状[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず、よって音のみ中心で話す]。形状の特徴点、[通訳者の訳が異なっていたので次の通り発話する]啊、物体形状。一个可以表示物体形状的特征点。所以可以利用Frontier point啊一以[行番号333の文を読み上げるが、「以」の後聞き取り不能]三次元当中、啊一平滑地构成物体表面、[暫く沈黙、]这一段最近[最近]の後聞き取り不能]光读、光读也是读不懂。Frontier point、关于Frontier point的这一段、「这一段」の後聞き取り不能]这一句也是看不懂的。</p>	<p>では、この、あ一そのFrontier pointを利用したこの手法では、[通訳者の訳がやや異なっていたので、次の通り補正する]Frontier pointを用いたこの手法では、物体形状を特徴的に[下線部読み音]、Frontier point[暫く無言で読み続ける]、Frontier point、Frontier point是一种の物体形状[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず、よって音のみ反音で話す]。形状を示すことができる特徴点で、[通訳者の訳が異なっていたので次の通り発話する]あ、物体形状。物体形状を示すことができる特徴点。だからFrontier pointを利用して、あ一[行番号333の文を読み上げるが、「あ一」の後聞き取り不能]三次元の中で、あ一なめらかに物体表面を構成します、[暫く沈黙、]この段階は最近[最近]の後聞き取り不能]ただで、えんただけでは分かりません。Frontier point、Frontier pointについてのこの段階は、「この段階は」の後聞き取り不能]この1、2文読んでも分かりません。</p>	
334				うんうんうんうん。	
335		<p>光……[……の部分は発話せず]、光读这样也不懂。所以有兴趣去参照第五啊一、第五到第八项[論文73ページ]参考文献1的部分第5项目から第8项目]参考文献。</p>	<p>……[……の部分は発話せず]だけ、このように読むだけでは分かりません。だから興味があったら5あ一第5項目から第8項目[論文73ページ]参考文献1の部分第5項目から第8項目]の参考文献を参照しましょう。</p>		
336				うん、うん、はいどうぞどうぞ。	
337		<p>第五項第八項。</p>	<p>第5項目第8項目の。</p>		
338		<p>参考文献。</p>	<p>参考文献。</p>	はいー。	
339	0.70	<p>本研究ではこの性質を、物体形状の突出部分を保存するようなフレームを選択することに利用する。</p>	<p>では、本研究では、</p>		
340				うん。	
341		<p>会把Frontier point性质利用在保留物体形状突出部分、啊一正像来以是选择、选择那些要把突出部分保留下来的フレーム。</p>	<p>Frontier pointの性質を物体形状の突出部分を保存するために利用します。あー正確に言うらば選択する。それらの突出部分を保存するフレームを選択します。</p>		
342	0.70	<p>特徴点を保存するようなフレームがどのフレームが判定できれば、そのフレームで得られる視体積のみを統合することで、統合形状にも各フレームで得られる突出部分が含まれるようにすることができ。</p>	<p>あー、[行番号342の文を読み上げるが、「あー」の後聞き取り不能]他[論文の筆者を指す]先判定、[通訳者が聞き取れない様子だったので再度次の通り発話する]判定、判定[下線部日本語で発音する]。即一、何かを判定するかっていうと、まあ、要把特征点保存下来的フレーム、那假如这个判定能够顺利地达成、那就能够得到那些、啊一突出部分的保留下来的フレーム、那假如[……の部分は発話せず]、啊一靠这些特征点保存、就好保存下来的フレーム、[通訳者が聞き取れたので次の通り発話する]特徴部分が多ま保存されているフレームのみ、かな、林那フレーム、即、特征点、[通訳者がどこを聴いているのか]と尋ねたのに対し、次の通り発話する。]現在存在段階、即一基本上、只要能够[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず、よって音のみ中心で話す]判定、只要能够判定哪个特征点、啊一那个フレーム里面特征点被保留好、那只利用那些フレーム来做视体组合的时候、结果就会更好、主要概念。</p>	<p>あー、[行番号342の文を読み上げるが、「あー」の後聞き取り不能]後ら[論文の筆者を指す]はまず判定する。[通訳者が聞き取れない様子だったので再度次の通り発話する]判定する。判定する、あー何かを判定するかっていうと、まあ、特徴点を保存するフレーム、ではたとえば、この判定が順調に達成されれば、あー突出した部分が保存されたフレームを複数持つことでも、そして[……の部分は発話せず]のみに限る。あーこれらの特徴が保存された、しつかり保存されたフレームのみに限る。[通訳者が聞き取れたので次の通り発話する]特徴部分が多ま保存されているフレームのみ、かな、そのフレームから、はい、特徴点。[通訳者がどこを聴いているのか]と尋ねたのに対し、次の通り発話する。]今はこの段階について言っています。はい、あー基本的に、と[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず、よって音のみ反音で話す]判定しさえすれば、どの特徴点か、あーどのフレームに特徴点があるのか判定できさえすれば、それらのフレームだけを利用して視体組合を行った時には、結果は良くなるはず。主な概念です。</p>	
343	0.70	<p>そこで、そのフレームを 統合形状の獲得に利用したときに、特徴点とどれほど保存されるかという評価関数を設計し、その評価値が 高いフレームの視体積のみを統合する。</p>	<p>んー、だから後ら[論文の筆者を指す]は各フレームの形状の保存程度を評価する時、んー後ら[論文の筆者を指す]は評価関数を設計し、そして、そのあー評価結果の良いフレームであれば、あーそれらのフレームの視体積に対してのみ統合を行います。</p>		
344				[通訳者が「評価値」と訳したのに対して次の通り発話する。]「評価値」ですか、「評価値」ですか、どちらですか。	
345		<p>評価値[下線部日本語で発音する]。</p>	<p>評価値。</p>		
346				「評価値」、「評価した値」という意味でよろしいですか。	
347		<p>評価した値、[通訳者が「そうですか」と確認したのに対して次の通り発話する。]「即」。</p>	<p>評価した値、[通訳者が「そうですか」と確認したのに対して次の通り発話する。]「はい」。</p>		
348				評価した値、はい。	
349		<p>「评价差数[下線部日本語の「関数」をそのまま中国語で発音している。中国語では普通はこのように書かない]」这个名词、它是指一个关数。啊一就像、美式的输出值越高，这个评价价值就是越高。</p>	<p>「評価関数」というものは、つまり「関数」ですか。あー関数で出てきた値が高いほど、この評価値も高くなるような感じです。</p>		
350				うん、うん、分かりました。よろしいですか、そこまで。	
351		<p>はい。</p>	<p>はい。</p>		
352				はい、じゃあ、もう少しいきましょうか。	
353	0.70	<p>2 ではまず、本研究を進める上で前提となる視体積 交差法、時系列シルエット統合および表出点抽出について説明する。</p>	<p>2.</p>		
354				えっ、ちょっと待って、はい、「2ではまず」、「2ではまず」はい。	
355		<p>2ではまず、这个“二”是“第二章”吗？[通訳者がよく理解していないようだったので再度次の通り発話する。]「第二章」吗？第二章。</p>	<p>2ではまず、この「2」は「第二章」ですか、[通訳者がよく理解していないようだったので再度次の通り発話する。]「第二章」ですか。第二章。</p>		
356				何でしょう、何でしょう。	
357		<p>第二章、[通訳者が2項目のことだと思っていたので次の通り発話する]这是第二章、第2章[下線部日本語で発音する]。</p>	<p>第二章、[通訳者が2項目のことだと思っていたので次の通り発話する]これは第2、第2チャプター。</p>		
358				[通訳者に対して次の通り発話する。]分からないっておっしゃってんでずね。	
359		<p>即一。</p>	<p>んー。</p>		
360				[通訳者に対して次の通り発話する。]よく分からないっておっしゃってんでずね。	
361		<p>好像不是……[……の部分は発話せず]。啊一、好像、不是……[……の部分は発話せず]。不是很理解。对、不过。</p>	<p>多分……[……の部分は発話せず]ではないでしょう。あー、多分、あ、……[……の部分は発話せず]ではない、よく理解しているわけではない、はい、でも。</p>		
362				うんうんうん。	

363		不过大概是“第二节”的意思吧。	でも多分「第2節」の意味でしょう。		
364				うんうん、何とかの、2節の、多分そうだと。	
365		嗯。	はい。		
366				はい。	
367		那么，啊一好，那在第二章，他们[論文の筆者を指す]会想……[……の部分は発せせず]啊，他们[論文の筆者を指す]会把这个形体交叉法说明，啊一说明这些，嗯。	では、あーはい、ではこの第2章では、彼ら[論文の筆者を指す]は……[……の部分は発せせず]を、あー、彼ら[論文の筆者を指す]はこの境域種交差法を説明するでしょう。あーこれらを説明する。はい。		
368	0.70	3では、表出点がどのくらい統合形状に保存されるかを評価する評価関数を設計し、この評価関数を元にするフレームを選択する手法について述べる。	然后第三章，会把……[……の部分は発せせず]，啊，会设计刚才提到的评价函数。[通訳者が「設定する」と訳したのに対し、次の通り訂正する。]「設計する」[下線部日本語で発音する]。	それから3章は、……[……の部分は発せせず]を、あさき述べた評価関数を設計します。[通訳者が「設定する」と訳したのに対し、次の通り訂正する。]「設計する」。	
369				「設計」ですね。	
370		設計[下線部日本語で発音する]。設計。設計。設計[下線部日本語で発音する]。那、同時に也會利用这个评价函数来选择各个フレームの手法。	設計。設計。設計。設計。そして、同時にこの評価関数を用いて各フレームを選択する手法も説明します。		
371	0.70	4ではシミュレーション実験および実環境実験を通して、提案する評価関数および評価統合方法の正当性を検証する。	然后，在第四章，即一，在第四章他们[論文の筆者を指す]经过一些模拟实验及以及实际实验[通訳者が訳に時間がかかっていたので次の通り発音する]「実環境実験」[下線部日本語で発音する]。「通訳者が「実環境実験ですか」と尋ねたのに対し、次の通り発音する。]「嗯，就是结合知识，然后，看看他们[論文の筆者を指す]这个提案手法是否真的适合这个问题。」	それから、第4章では、んー、第4章では彼ら[論文の筆者を指す]はシミュレーション実験及び、及び実際の実験を通して、[通訳者が訳に時間がかかっていたので次の通り発音する]「実環境実験」。「通訳者が「実環境実験ですか」と尋ねたのに対し、次の通り発音する。]「はい、つまり知識と結びつける。そして、彼ら[論文の筆者を指す]のこの提案した手法が本当に適切かどうかという問題を見てみます。	
372				うーん。	
373	0.70	最後に、5でまとめと今後の課題について述べる。	然后在第五章做总结，以及啊一以及阐述今后的课题。	それから5章ではまとめをし、また、あーまた今後の課題を詳しく述べます。	
374				うん、はい、ありがとうございます。はい、じゃあ今までのところではまあ、この「Frontier point」[行番号333、論文がページ右側残厚目7行目]だけがちょっとよく分らないけど。	
375		そうですね。	そうですね。		
376				あとほだいたい、大丈夫ですか。	
377		んー、だいたい大丈夫。大数上OK.但是有一点我有一点。	んー、だいたい大丈夫。だいたいOK.でも少し、少しだけ。		
378				うん。	
379		就是，他[論文の筆者を指す]提到。	つまり、彼[論文の筆者を指す]は述べている。		
380				うん。	
381		他[論文の筆者を指す]提到物体形状突出部分。	彼[論文の筆者を指す]は物体形状の突出した部分が。		
382				うん。うん。	
383		这些突出部分是物体形状的特征。	これらの突出した部分が物体形状の特徴であると述べています。		
384				うん。	
385		关于这一点我想问的是那顶凹下去的部分怎么样。凹下去的部分。[通訳者が聞き返したので再度次の通り発音する。]「啊一就，因为突起的部分特征嘛。凹下去的部分我认为也是一种特征就是。[通訳者が「凹んだ？」と聞いたのに対して次の通り発音する。]「嗯，そうそう。[通訳者が「凹んだところも一種の特徴」と訳したのに対し、次の通り発音する。]「そこは一種、いっしょに「下線部「一線」の意味だと思われる」の特徴と言えるところなんです。」	この点について私が質問したいのはその凹んだ部分はどうかということです。凹んだ部分。[通訳者が聞き返したので再度次の通り発音する。]「あつさり、なぜなら突起した部分は特徴ですよ。凹んだ部分も一種の特徴だと私は思います。[通訳者が「凹んだ？」と聞いたのに対して次の通り発音する。]「はい、そうそう。[通訳者が「凹んだところも一種の特徴」と訳したのに対し、次の通り発音する。]「そこは一種、一種の特徴と言えるところなんです。」		
386				ああ、この人は突出部分だけ言ってるけれども、えーん(協力者の発音)は凹んだところも大事なんじゃないかってうらふに思ってるわけですね。そこはちょっとあー疑問に思ってるんですけど。なるほどね。んー、ありがとうございます。	
387		大数上、就是这样。	だいたい、こんな感じですよ。		
388				んー、あと、じゃちょっとね、小さいことですけど。	
389		はい。	はい。		
390				聞いていいかな。うん。	
391		どうぞ。	どうぞ。	えっと左側の。	
392		左側[下線部日本語で発音する]。	左側。	部分の。	
393				下から1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, ちよっと、んー15の、えー何とか「突出した部分」多く現れる性質がある[行番号324、論文70ページ左側下から16-18行目]ってありますよね。	
394		嗯。	はい。		
395				ちよっと現れますけど、この「現れる」は、何が現れますか。	
396		あーはい、ええっと、ここで現れるものが、	あーはい、ええっと、ここで現れるものが、		
397				うん。	
398		OP.あーGSPsや表出点のことだと。	OP.あーGSPsや表出点のことだと。		
399		思います。	思います。	あーなるほど。	
400		はい。	はい。		
401				ね、「表出点」が「現れる」。	
402		うん、こういう特徴点か。	うん、こういう特徴点か。		
403				うーん。	
404		物体の突出した部分に。	物体の突出した部分に。		
405		多く現れるので。	多く現れるので。	はい、はい。	
406				うん。	









555 p.70	さらに、対象物体が剛体で運動しているときに、その剛体運動を推定することができる。すべてのフレームの視体積 $V_i (i = 1, \dots, N)$ の積領域から、対象物体の存在しうる領域を求めることができる。	さらに、明、対象的物体は、是一个刚体。[通訳者の訳に次の通り補足する。]剛体で[下線部日本語で発音する]。明一、它在运动的时候，我们可以把它当作一个刚体运动。明一可以在推定那个运动。[通訳者が「剛体運動」を読み間違えたので、次の通り訂正する]剛体運動[下線部日本語で発音する]。明一、然后就可以从每一个フレーム的视体積。明一、从视体積的积領域来推断对象物的可能存在領域。	さらに、あ、対象の物体は、剛体。[通訳者の訳に次の通り補足する。]剛体で、あー、それが運動しているとき、それを剛体運動と見なすことができます。あーその運動を推定することができます。[通訳者が「剛体運動」を読み間違えたので、次の通り訂正する]剛体運動。んー、そしてそれぞれのフレームの視体積から、あー、視体積の積領域から、対象物の存在しうる領域を推定することができます。	
556			はいはい、はい。	
557		ここまでよくある話。	ここまでよくある話。	
558			「[はい]の前聞き取り不能。」はい、えっとじゃあ、1つ確認していいですかね。	
559		はい。	はい。	えっと。
560				ちょうど真ん中への「図1」(行番号302、論文70ページ右側「2. 視体積文差法」の部分3段落目1行目)で書いてあるところ。
561		はい。	はい。	
562				右側の真ん中ぐらいですね。「図1」時刻何々で、ずっとね。その「図1」の下の、2行下。えー「撮影しているもの」とし(行番号505、論文70ページ右側「2. 視体積文差法」の部分3段落目2-3行目)ってありますよね。平仮名で、「もの」とし。
563		問題[下線部日本語で発音する]。	問題。	ここですね。
564		ハハハ、	ハハハ、	
565				「もの」とし。
566		嗯。	はい。	
567				これは、あー、意味はどういう意味ですか。
568		明一、现在我们假明一。	あー今私達は仮あー。	「もの」とし。
569		現在同时拍摄这个物体的相机有复数台。	現在この物体を同時に撮影するカメラは複数台あります。	
570				うん、うんうん。(下線部通訳者の訳を聞きながら発話する。)
571		然后，我们明一、假设每台相机的按下快门的时间都是一样的。	そして、私達は、あー、それぞれのカメラのシャッターを押す時間は全て同じであると仮定します。	
572				うん。「かいている」って、
573		仮定して、	仮定して、	
574				「仮定する」っていう意味ですね。
575		嗯。	はい。	
576				はいはいはい、「ものとする」というのは、よく使いますか。こういう論文で、うん。
577		明一、还蛮常用的。	あー、まあとてもよく使います。	
578				ああ、よく使いますか。
579		嗯。	はい。	
580				ああ、なるほどね。はい、ありがとうございます。下は特に問題ないですね。はい、あ、じゃあ休みますか。何かすぐ退席の8[通訳者の姓]先生が大変みたいで、ちょっと休みましょう。
581		この辺り難しい。	この辺り難しい。	
582 p.70-p.71	第k フレームを基準として時系列シルエットを統合するものとしとき、第1 フレーム ( $i = 1, \dots, N$ ) と第 k フレームの間の物体の剛体運動 $D_k$ が推定できれば、時系列視体積から求められる物体が存在しうる領域 $V_k$ は式 (3) で求められる。	[行番号582~606までデータ無し。]	[行番号582~606までデータ無し。]	[行番号582~606までデータ無し。]
583 p.71	$V_k$ は統合形状と呼ばれる。			
584 p.71	2.2 表出点抽出			
585 p.71	統合形状獲得のためには、物体の剛体運動を知る必要がある。			
586 p.71	表出点 (Outcrop Points, OPs) は、複数カメラのシルエットから得られる三次元特徴点である。			
587 p.71	シルエットが完全であれば、異なるフレームで得られる表出点間の運動から剛体運動を推定し、時系列視体積を統合することができる。			
588 p.71	表出点は視体積に含まれるボクセルであり、1 つ以上のシルエット境界領域画素に投影され、2 投影される画素には唯一そのボクセルが投影される。の 2 条件を満たすものであると定義されている。			
589 p.71	図 2 中の灰色のボクセルが表出点にあたる。			
590 p.71	表出点は物体領域に含まれることが保証される。			
591 p.71	また、このようにして抽出される表出点は、形状の突出した部分に多く抽出される。			
592 p.71	図3(b)に示す点群は、図3(a)の物体を観測するとき得られる表出点である。			
593 p.71	表出点は、物体とカメラの位置関係が変化しても、安定して抽出されやすいことが確かめられている。			
594 p.71	ただし、上述の性質はシルエットが完全であるときに成り立つ性質である。			
595 p.71	本研究で扱うような、欠損および過抽出を含むようなシルエットから表出点を抽出する場合には、これらは完全には成り立たない。			
596 p.71	シルエットに欠損や過抽出があるときには、物体領域外のボクセルが表出点として抽出されたり、異なるフレームで対応する表出点が抽出されないことがある。			
597 p.71	3. 表出点保存に基づく評価関数の設計と時系列視体積統合			
598 p.71	第 s フレームと第 t フレームの間の剛体運動 $D_{st}$ が正しく推定されており、かつ、それぞれのフレームでシルエットに欠損や過抽出がないものとするとき、図 4 に示すように、第 s フレームで得られる表出点 $OP_s$ は剛体運動 $D_{st}$ を作用させると視体積 $V_t$ に含まれ、第 t フレームで得られる表出点 $OP_t$ は剛体運動 $D_{st}$ を作用させると視体積 $V_s$ に含まれる。			
599 p.71	式 (4)、(5) が完全に成り立つときには、物体の特異的な部分を示す表出点が視体積統合によって失われないことが示される。			
600 p.71	しかし実際には、各フレームの視体積に欠損があったり、運動推定に誤差が含まれることによって、式 (4)、(5) は完全には成り立たない。			
601 p.71-p.72	2 フレームの視体積を統合するとき、表出点が保存されるかどうかを評価するためには、式 (4)、(5) を満たす表出点の割合を求めればよい。			





672		所以这个形状应该「应该」の後聞き取り不能」 一個型。	だからこの形状は「形状」の後聞き取り不能」 類型のはずです。	
673				はい、あ、このbの説明をして下さってるわけ？はい、いいです。
674		あはーはー。	あはーはー。	
675				どうぞ理解したことをおっしゃってください。
676	p.72	(c)の統合形状では、運動推定を振るフレームの視体積を統合したことにより、獲得形状の一部が欠け欠けている。	あー(c)の形状は、	
677				はい。
678		えっと、明一、明一。(c)図の有把握明一を推測剛体運動的時候、的誤差も明一、誤差も存在里面。[通訳者の図に次の通り発話する]「図つたフレームも、[通訳者が再度発話するように頼んだのに対し次の通り発話する]「図、運動、明一、在運動推定的時候有誤差のフレーム、明一他[論文の筆者を指す]把那些フレーム的体积也一起综合进去了。明一、所以它「形状有」[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず、よって筆者のコメントで記す]、食有一部分像这样有誤差。	えっと、あー、あ、(c)は、あー剛体運動を推測するの誤差も、あー、誤差も含まれています。[通訳者の図に次の通り発話する]「図つたフレームも、[通訳者が再度発話するように頼んだのに対し次の通り発話する]「はい、運動、あー、運動推定の時に誤差のあるフレームです。んー[論文の筆者を指す]はそれらのフレームの視体積も一緒に統合しました。んー、だからそれらの形状には同じ下線部途中で発話をやめたため聞き取れず。[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず、よって筆者のコメントで記す]、食有一部分像这样有誤差。	
679				うん、うん。(下線部通訳者の訳を聞きながら発話する。)
680	p.72	提案手法を用いて得られる(d)の統合形状では、原形状を包含するような形状を得ることができる。	では、それから、提案手法はつまり(d)の画像の中で、見ることができるのはつまりそれは……(……の部分は発話せず)のはず、あ、その他の手、元々の手法と比べると、それは原形状に近いはず	
681				はい。
682	p.72	ただし、図 8(d) に示す D の提案手法による統合形状では、恐竜の角の部分が欠けている。	しかし、図8では、ここのリケットフスの角に欠損があるのが見分かります。[通訳者の図に角が欠けていたので、次の通り発話する]「ん？角角	
683				(通訳者に対して次の通り発話する。)]「角」って書いてありますよ、うん。
684		[通訳者が「角の部分が」と言ったのに続けて次の通り発話する。]欠損[下線部日本語で発話する]。	[通訳者が「角の部分が」と言ったのに続けて次の通り発話する。]欠損。	
685	p.72	この欠損は運動推定誤差によるものではなく、各フレームで得られる視体積の時点ですでに欠損が生じている(図 8(b)) ことが原因である。	この欠損は、あー物体の運動推定の影響によるのではなく、あー、彼ら[論文の筆者を指す]が各フレームの欠損及び、あー過抽出を設定する時に、あー、彼ら[論文の筆者を指す]が欠損を設定する時に、更に生じる。生じるその輪郭が、既に角の部分で消し去ったのです。[通訳者が再度発話するように頼んだので次の通り発話する。]「彼ら[論文の筆者を指す]が欠損率を設定する時に、あ、彼ら[論文の筆者を指す]が欠損率を設定する時に、生じる。生じるその輪郭の画像によって、はい、既にその角は既に欠損しています。欠損している。	
686	p.72	複数のフレームの視体積を統合することにより、欠損が顕著になっている。	あーだから、だから……[……の部分は発話せず]の時、あー、複数の視体積を統合する時、はい、このように、複数の視体積を統合する時、あーその欠損は顕著になるでしょう、はい。	
687	p.72	それでもなお、図 8(c) に示す通常の視体積 統合手法結果に比べると、物体の突出部分の多くが保 存されていることが確かめられる。	しかし、たとえその欠損がとてども、とても顕著になったとしても、あー、その図8(c)の心を、以前の手法と比べて、[通訳者が図8(c)と図8(d)の心に対して次の通り発話する]「図8(c)は、物体の突出部分はやはりよく保存されています。	
688	p.72	A B および C では、(b) の視体積に見られるような表面上の余分な領域もなく、(c) の統合形状に見られるような大きな欠損もない。	んー、大きなA[A]を指す]大きなB[B]を指す]及び大きなC[C]を指す]は、あー一つ取り図8、6、7ですが、はい、この図8(c)の中の小さなB[b]を指す]の中のあー、Bの、小さなB[b]を指す]の視体積の中にあることができる。表面の、あーその結果必要な領域が、あー少ないです。んーCの統合形状、[図8(c)の]あー、あーなるほど、彼ら[論文の筆者を指す]がここで言いたいのは、……[……の部分は発話せず]において、あー、A、B、Cの3種類の状況において、あー彼ら[論文の筆者を指す]の提案手法は、あー余分な領域がありえなだけでなく、[通訳者が「余分な領域」と発話したのと同じ次の通り発話する]「図、除去されたあーその上このような欠損も発生し得ないということです。[通訳者が「欠損した部分のしきち」と訳したのに対し次の通り発話する。]「いや、欠損、この欠損も発生し得ません。	
689				ということが言いたいんですね。
690		はい。	はい。	
691				あー、じゃ確認しますが、このD[論文1ページ図8(d)を指す]というのが、彼らが、あの、
692		明一、	んー、	提案している。
693				方法でやったもので、ていうことですね。
694		小文字[下線部日本語で「しようじ」と発話する]のD[d]を指す]ですか。	小文字のD[d]を指す]ですか。	
695				そう、小文字のD[d]を指す]。
696		小文字のD[d]を指す]。	小文字のD[d]を指す]。	うんうん。
697		小文字のD[d]を指す]は、	小文字のD[d]を指す]は、	[冒頭部聞き取り不能]でよろしいですか。
698		ん、提案手法。	ん、提案手法。	
699				提案したものでね。
700		はい。	はい。	
701				小文字のA(a)を指す]、B(b)を指す]、C(c)を指す]は、それ以外の方法でやったので。
702		はい。	はい。	
703				欠損や、あの、過抽出が入っているんですね。
704		はい、そうです。	はい、そうです。	
705				うん、で、そういうものが、小文字のD[d]を指す]の方法でやるって少ない、ていうことを言っているってことでよろしいですか。
706		是。	はい。	
707		んー、	んー、	うーん、はい、ありがとうございます。んー、じゃあ、あのちょっと5時なんですか、どうしようか。最後まで残さないですか、まあちょっと一応おえ時間、はもう、あの、5時までと。
708		んー、	んー、	申し上げたので。

709			自分は大丈夫です。	自分は大丈夫です。		
710			が。	が。	うんうんうん。	
711			んー。じゃあちょっと懸け足で。	んー。じゃあちょっと懸け足で。		
712					懸け足で、もうちょっといっちゃいますか、もう ざーっと読まれて。	
713			うん。	うん。		
714					もう、だいたいいいですね。	
715			うん。	うん。		
716	p.72	それぞれの欠損率および過抽出率の設定の下で、(b)に示す1フレームでの視体種に対して、(d)の統合形状は突出部分を保存しながらも、原形状に近いめらかな形状を獲得できていることがわかる。	然后之后他讲到的就是，啊—他们的提案手法可以保留突出部分，而且啊—啊[暫く無言で読み続ける]。	それからその後彼が述べているのはつまり、あ—彼らの提案手法は突出部分を保存でき、更に、あ—あ[暫く無言で読み続ける]。		
717					[来訪者があったので次の通り発話する。]ああ、ありがとうございます。[来訪者が「すみません、 研究室にとまったのに対し次の通り発話する。】 いえいえあの、あの出ます。はい。[来訪者がA [協力者の姓]さんを察りに連れていかなければな らないというのに対し、次の通り発話する。]あー、 あっ、「あつ」の後聞き取り不能]なんでですね。すい ません本当に。じゃあ、ね、はい。	